

試験ガイド

目次

1. 受験方法の選択肢	3
2. 受験費用負担の注意事項	3
3. 各受験方法の説明	4
4. 再試験のお申し込み	10

©AXELOS Limited 2018. AXELOS®は AXELOS Limited の登録商標です。ITIL®は AXELOS Limited の商標です。Swirl logo™ は AXELOS Limited の商標です。複製には AXELOS Limited の許可が必要です。すべての権利は留保されています。

V5.2 (2022年5月6日更新)

1. 受験方法の選択肢

- オンライン研修に含まれる認定試験は、研修受講後に別日に受験します
- 研修受講時もしくは研修終了後に受験方法をお伺いします
- 研修受講前の受験申し込みや受験登録作業等は不要です
- 詳しくは研修の際に講師からご案内します

2. 受験費用負担の注意事項

- 認定試験付きオンライン研修の初回の受験費用は研修受講料に含まれています
- 再受験の受験料は認定試験によって異なります。詳しくは各研修講座の Web ページをご覧ください <https://www.eplugone.com/courses/>
- 試験を受験しなかった場合の研修受講料や受験料の返金および試験バウチャーの再発行はしません
- オンライン受験および外部会場受験の試験バウチャーの有効期限が失効した場合の再発行はできません。失効後の受験は有料で承ります
- オンライン受験および外部会場受験の試験バウチャーのお申し込み後のキャンセルや他の受験方法への変更はできません
- **以下の場合に請求される手数料や再受験の費用はお客様負担となります**

- 受験予約後の日程変更やキャンセルによって手数料が発生した場合（日程変更やキャンセルの扱いは各試験会社の規定によりますのでよく確認して下さい）
- 理由にかかわらず試験バウチャーが失効するなどして受験の権利を失った場合
- 受験当日の交通機関の遅延や体調不良等により受験できなかった場合
- PC やネットワークのトラブルなどを含む、お客様の受験環境のトラブルで受験できなかった場合

次ページ以降に受験方法の選択肢と各受験方法の詳細説明がありますのでご参照ください。

3. 各受験方法の説明

3.1 受験方法の選択肢

オンライン研修の試験および再試験はオンライン受験または外部会場での受験です。

各試験の受験方法の選択肢は下表をご参照ください。

各受験方法の詳細説明は次ページ以降をご参照ください。

認定試験		受験方法	PEOPLECERT オンライン (日本語試験 監督可)	EXIN オンライン (ビデオ録 画形式)	外部会場 (プロメトリ ック)	外部会場 (ピアソンビ ュー)
ITIL®4	ITIL®4 ファンデーション		○	×	○	×
	ITIL®4 マネージングプロフ ェッショナル移行 ITIL®4 CDS/HVIT/DSV/DPI /DITS		○	×	×	×
ITIL®V3 (2011)	ITIL®ファンデーション (ITIL® 2011 対応)		○	×	×	○
	ITIL®インターミディエイト ITIL®キャプストーン MALC		○	×	×	×
EXIN	SIAM ファンデーション VeriSM ファンデーション アジャイルスクラムファンデ ーション		×	○	○	×
	SIAM プロフェッショナル VeriSM プロフェッショナル BA ファンデーション DevOps プロフェッショナル		×	○	×	×

※DIG2 ネクスト会場の試験実施はありません

- ピアソンビュー社(ピアソン VUE)およびプロメトリック社は、試験センターを運営している会社です
- PEOPLECERT は ITIL®認定試験の試験機関であり、ピアソンビュー社およびプロメトリック社は PEOPLECERT から認定された試験センターです
- EXIN は、SIAM、VeriSM などの認定試験の試験機関であり、プロメトリック社は EXIN から認定された試験センターです

3.2 PEOPLECERTのオンライン受験

ITIL[®]の試験はこちらです。

以下のPEOPLECERTのWebページにてシステム要件や受験環境の準備等の詳細をご確認ください。

オンライン試験情報→ <https://peoplecert.jp/olp.html>

試験全般の情報→ <https://peoplecert.jp/examination.html>

- 正式な試験名称は「PEOPLECERT オンライン・プロクタリング試験」です
- ご自宅、会社の会議室などから受験可能です
- 試験監督（日本語試験監督も選択可）がリモートから対応します
- PCもしくはMacのみ対応（スマホやタブレット端末等では受験不可）
- カメラとマイクは必須です
- 仮想化ソフトウェアは使用不可です
- 受験時に専用ソフトウェアのインストールが必要です
- 受験者以外が入室できない個室が必要です

注意：

オンライン受験の受験要件や受験環境を事前によくご確認ください。

オンライン受験のトラブルは、教育事業者では一切サポートできません。

職場のネットワークやPCのセキュリティ設定により試験に接続できずに受験できないトラブルが発生しています。次ページのPCの事前チェックをお試しく下さい。

職場の環境から受験する場合は、事前にIT部門等によくご確認ください。

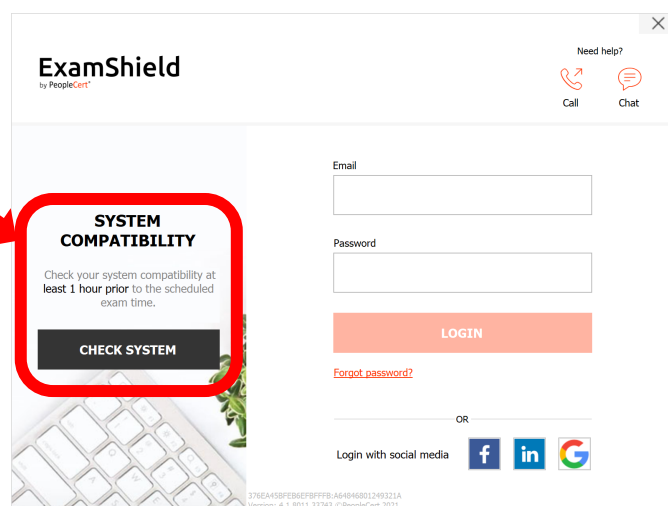
お客様の受験環境のトラブルで受験できなかった場合の予約変更や再受験の費用はお客様負担となりますので、十分な準備をお願いします。本資料の「2.受験費用負担の注意事項」もご参照ください。

(次ページに続きます)

(前ページからの PEOPLECERT のオンライン受験の続きです)

- Windows 環境の方は以下の手順で PC 環境の事前チェックができます。
 - 1) マイクロソフトストアから PeopleCert または ExamShield で検索し、ExamShield アプリをインストールします

- 2) ExamShield アプリで「CHECK SYSTEM」を実行してください。



- 3) 問題がある場合には PEOPLECERT にお問い合わせください

- 利用可能な本人確認書類は以下の通りです(2022年4月現在)
- **本人確認書類は予告なく変更される場合があります。**最新情報は Peoplecert の web ページ (https://peoplecert.jp/olp_pid.html) をご確認ください
- 本人確認書類は全て**有効期限内のもののみ**利用可能です

日本語試験監督を選択した場合	英語試験監督を選択した場合
プライマリグループ (この中から 1 点が必要) <ul style="list-style-type: none"> ● パスポート ● マイナンバーカード (顔写真入り) ● 日本の運転免許証 ● 住民基本台帳カード (顔写真入り) 	左記と同じものが使えますが事前承認が必要です。 <ul style="list-style-type: none"> ● パスポートは当日の提示のみで可能です (事前承認不要) ● 他のものは 3 営業日前までの Peoplecert への提出と承認が必要です
セカンダリグループ (プライマリグループのものを持っていない方はこの中から 2 点が必要) <ul style="list-style-type: none"> ● 社員証/学生証 (顔写真入りのもののみ) ● 健康保険証 	

(次ページに続きます)

(前ページからの PEOPLECERT のオンライン受験の続きです)

- 試験バウチャー（約 1 年間有効）は PEOPLECERT から電子メールで届きます。バウチャー受け取り後にご都合の良い日時で予約して受験してください
- 受験のご予約や受験手続きはご自身で行なってください
- 受験のセットアップはご自身でお願いします
- 試験監督やサポートは PEOPLECERT が運営します。PEOPLECERT の試験ルールや指示に従ってください
- **試験バウチャーのお申し込み後のキャンセルや他の受験方法への変更はできませんのでご注意ください**
- **以下の場合に請求される手数料や再受験の費用はお客様負担となります**
 - 受験予約後の日程変更やキャンセルによって手数料や受験料が発生した場合（日程変更やキャンセルの扱いは各試験会社の規定によりますのでよく確認してください）
 - 理由にかかわらず試験バウチャーが失効するなどして受験の権利を失った場合
 - 受験当日の交通機関の遅延や体調不良等により受験できなかった場合
 - PC やネットワークのトラブルなどを含む、お客様の受験環境のトラブルで受験できなかった場合
- **受験しなかった場合の返金や試験バウチャーの再発行はしません**

3.3 EXINのオンライン試験

(こちらは ITIL®の試験ではありません)

SIAM、VeriSM、BA ファンデーション、DevOps プロフェッショナル、アジャイルスクラムファンデーションの認定試験はこちらで受験できます。

システム要件や受験環境の準備等の詳細は以下の EXIN の WEB ページをご参照ください。

試験規則等の説明→ <https://www.exin.com/jp-ja/exin-anywhere/>

試験の説明→ <https://www.exin.com/jp-ja/#exin-anywhere>

事前のシステムチェック→ <https://systemcheck.rpexams.com/?org=exin>

注意：

**オンライン受験の受験要件や受験環境をよく理解した上でお申し込みください。
オンライン受験のトラブルは、教育事業者では一切サポートできません。**

- 正式な試験名称は「EXIN Anywhere」です
- ご自宅、会社の会議室などから受験可能です
- **ビデオ録画方式の試験となります。**
受験前と受験中は動画が録画され、試験監督官がその内容の審査を受験後に行います。試験監督官と直接のやりとりはありません
- 実施の際には細かい注意事項がありますので、上記の WEB ページをよく読んでからお申し込みください。**特に「ご利用規約」と「試験規則」は必ずご確認ください**
- 試験バウチャー（約 1 年間有効）は EXIN から電子メールで届きます。バウチャー受け取り後にご都合の良い日時で予約して受験してください
- 受験のご予約や受験手続きはご自身で行なってください
- 受験のセットアップはご自身でお願いします
- **試験バウチャーのお申し込み後のキャンセルや他の受験方法への変更はできません**
のでご注意ください
- **受験しなかった場合の返金や試験バウチャーの再発行はしません**

3.4 外部会場での受験

一部の各種ファンデーション試験は、日本各地にあるピアソンビューまたはプロメトリックの試験会場でも受験できます。

注意：

外部会場試験センターの受験条件をよく理解した上で試験の予約をしてください。受験時のトラブルは、教育事業者では一切サポートできません。

- ITIL®ファンデーション（ITIL® 2011 対応）試験はピアソンビューです
- ITIL®4 ファンデーション、SIAM ファンデーション、VeriSM ファンデーション、アジャイルスクラムファンデーションの試験はプロメトリックです
- ご希望の方は弊社で試験バウチャー（約 1 年間有効）を手配し、電子メールでお届けします。バウチャー受け取り後にご都合の良い日時で予約して受験してください
- 試験バウチャーの発行には 1 週間ほどお時間をいただきます
- 会場、日時などの詳細は、各試験センターの WEB ページをご覧ください。各試験センターに直接お問い合わせください。土日に受験できる会場も一部あります
- 会場への問い合わせや受験予約手続きは受験者様ご自身で行ってください
- **本人確認書類は各試験センターの WEB ページ等で必ずご確認ください。他の受験方法とは本人確認書類が異なる場合があります**
- **試験バウチャーのお申し込み後のキャンセルや他の受験方法への変更はできませんのでご注意ください**
- 予約変更にかかる手数料やキャンセル料はお客様の負担となります
- 受験しなかった場合の返金や試験バウチャーの再発行はしません

4. 再試験のお申し込み

4.1 受験方法については3章をご参照ください。

再試験が有償か無償かは試験により異なります。受講した研修講座の再試験の詳細については、弊社 WEB のコース詳細ページをご参照いただくか、お申込みいただいた研修事業者の窓口にご確認ください。

4.2 再試験のお申し込み方法

研修講座を弊社に直接お申し込みいただいた方

- ePlugOne の WEB サイトの[研修コース一覧]
(<https://www.eplugone.com/courses/>) をクリックしていただき、各カテゴリ内の最後の項目に「試験・再試験」があります。「詳細を見る」のリンクをクリックして「試験・再試験」の Web ページに入ってお申し込みください
- 弊社から受講者様へ再試験のご連絡やリマインド通知等はいたしませんので、各自で管理してください

他の研修事業者経由でお申し込みいただいた方

→ お申込みいただいた研修事業者の窓口まで再試験希望の旨をご連絡ください

4.3 試験を外部会場で受験した場合の無償再試験

外部会場で受験した方で無償再試験をご希望の方は、スコアレポートを PDF ファイル等で servicedesk@eplugone.com まで送付してください。

- スコアレポートは受験時に渡されるか、PEOPLECERT または EXIN のポータルサイトからダウンロードできます
- 外部会場で受験した方はスコアレポートの提出がないと無償再試験を手配できません

次ページに再試験規定がありますので必ず確認してください

以下の再試験規程には「無償再試験付き研修講座」の場合の規程がありますが、全ての研修講座が無償再試験付きではありません。受講した研修講座の再試験の詳細については、弊社WEBサイトのコース詳細ページをご参照いただくか、お申込みいただいた研修事業者の窓口にご確認ください。

ePlugOne 再試験規程

1. 回数制限のない無償再試験は、集合研修最終日から90日以内に1回目の再試験をお申し込みいただかないと、無償再試験特典の権利が消滅します（どうしても日程の都合がつかない場合は、その旨をサービスデスクまで電子メールにてご連絡ください）
2. 2回目以降の無償再試験は、前回の再試験の受験日から180日以内に次の試験をお申し込みいただかないと、無償再試験の特典が消滅します
3. 再試験4回目以降は、試験の間隔を30日以上空けなければなりません
4. 無償再試験特典の最終期限は、集合研修の最終日から1年後の応答日までの受験完了となります（例えば研修の最終日が5月30日の場合は、1年後の応答日は翌年の5月30日です。研修の最終日が2月29日の場合は翌年の2月28日が期限となります）
5. 試験が満席などの状況により、1年後の応答日より前に無償再試験の最終受験日となる場合があります。期限直前の「駆け込み受験」の救済処置はありませんので、当初より計画を立てて早めの受験をお願いします。
6. 教育事業者から受講者様へ再試験のご連絡はいたしません

以上

オンライン試験や試験バウチャーのお申し込み後のキャンセルや変更はできませんのでご注意ください。

オンライン試験の受験環境や受験条件をよく理解した上で試験の予約をしてください。

受験時のトラブルは、教育事業者では一切サポートできません。

受験費用に関する注意事項は、本資料「2.受験費用負担の注意事項」をご確認ください。